



平成20年度 春の叙勲 晴れの叙勲おめでとうございます



旭日小 綬章(地方自治功労)
大久保光義さん

昭和50年に名寄市議会議員となり、平成11年からは議長に就任するなど、8期にわたって務めました。

市内で獣医師を開業していたこともあり、農業や畜産問題に精通されており、と畜場合理化問題では存続に向けて尽力されました。「市民の皆さんに育てていただいたことで、長く務めることができたものと考えています。」とのことでした。



瑞玉双光章(郵政事業功労)
高田 富夫さん

昭和32年の豊富炭山郵便局を振り出しに郵便局勤務。

昭和59年には、新設された名寄西四条郵便局の初代局長に就任しました。平成15年に退官するまで北上川特定郵便局業務推進連絡会で会長を務めるなど活躍されました。受賞にあたっては、「地域の皆さん、先輩や同僚、多くの方にお世話になりました。」とのことでした。



瑞玉単光章(統計調査功労)
藤本 昌行さん

昭和27年に統計調査員となり、以来56年間にわたって尽力されました。

農業のかたわら国勢調査に10回など、たずさわった統計調査が54回にも及びました。

今年4月には統計調査員を退きましたが、「当たり前のことを当たり前にとただけ。自分の仕事をまっとうすることができて満足しています」とのことでした。

5 / 1 0

華麗な演技を競い合う

第24回北海道ジュニアトランポリン競技選手権大会がスポーツセンターで開かれ、参加した132人の選手が、2日間にわたって華麗な演技を競い合いました。

地元、風連トランポリン少年団から9人が大会に出場し、日頃の練習の成果が発揮され、若松侑治くん(名寄高)がシンクロナイズド高校男子の部で、白田康平くん(名寄高)が個人高校男子の部でみごと優勝したほか、少年団9人全員が入賞を果たし、7人が7、8月に開かれる全国大会へ出場を決めました。全国大会でも華麗な空中技で上位入賞が期待されます。

